

授業科目名 (英文表記)	統計による社会の分析 (Statistical Analysis of Society)		
単位数	2 (学部生のみ)	授業形態	講義・演習
担当教員	松田 憲幸		
開講	南紀熊野サテライト (田辺市)	区分	学部開放科目
実施日・時間	第1回 6月21日(土) 13:00~17:00	第4回 7月12日(土) 13:00~17:00	
	第2回 6月28日(土) 13:00~17:00	第5回 7月19日(土) 13:00~17:00	
	第3回 7月5日(土) 13:00~17:00	第6回 7月26日(土) 13:00~17:00	
<b>【授業の概要・ねらい】</b>			
<p>社会の仕組みを知る一つの手段は、私たちの日常の活動記録から個人情報を取り除いたオープンデータの分析があります。記録の中に“偏り”を見い出し、考察の手掛かりを得て知見を導きます。確率統計の基礎知識をおさらいして、統計分析ツール(R)や表計算ソフト(エクセル)の基本を習得、実際のオープンデータの一つを選んで分析し、結果について、グループで考察します。</p>			
<b>【授業計画】</b>			
<b>第1回 確率統計の基礎</b>		<b>第2回 統計ツールの活用</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>【解説】 尺度と平均・分散</li> <li>【解説】 調査と因子分析</li> <li>【解説】 仮説と分散分析</li> <li>【解説】 因果・相関と交絡</li> <li>【議論】 論文の読解</li> <li>【宿題】 R, Rscriptインストール</li> </ol>		<ol style="list-style-type: none"> <li>【解説】 ヒストグラムの描画</li> <li>【演習】 エクセル・Rでヒストグラム描画</li> <li>【解説】 報告書の構成</li> <li>【例示】 分散分析の例</li> <li>【演習】 エクセル・Rで分散分析</li> <li>【参考】 Rubyインストール</li> </ol>	
<b>第3回 分散分析の演習</b>		<b>第4回 分析計画の発表</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>【解説】 公開中のデータ</li> <li>【解説】 オープンデータの取得と整形</li> <li>【演習】 データの取得と分析</li> <li>【宿題】 分析報告書の作成</li> </ol>		<ol style="list-style-type: none"> <li>【発表】 分析報告書の発表</li> <li>【演習】 オープンデータの分析</li> <li>【宿題】 オープンデータの分析</li> </ol>	
<b>第5回 分析演習と議論</b>		<b>第6回 発表と質疑応答</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>【解説】 報告書の講評</li> <li>【演習】 オープンデータの分析</li> <li>【宿題】 プレゼン資料の作成</li> </ol>		<ol style="list-style-type: none"> <li>【発表】 発表と質疑応答</li> <li>【議論】 分析法の利点と限界</li> </ol>	
<b>【到達目標】</b>			
オープンデータに対し、確率統計の基礎知識を基に、統計ツールを駆使して報告書を作成し、結果を説明できる。			
<b>【成績評価の方法・基準(学部生のみ)】</b>			
授業中に課す課題について、分析結果の結果と考察の内容について、分析方法の分かりやすさ、結果の分の分かりやすさ、考察の妥当性を基準に評価します。			
<b>【教科書】</b>			
指定ありません。			
<b>【参考書・参考文献】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 浦上昌則、脇田貴文、調査系論文の読み方(改訂版)、東京図書、2020、ISBN: 4489023499、3,080円</li> <li>◆ 脇田貴文、浦上昌則、藤岡慧、心理学・社会科学研究のための 調査系論文で学ぶR入門、東京図書、2021、ISBN: 978-4-489-02367-5、3080円</li> </ul>			
<b>【履修上の注意・メッセージ】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 授業は、田辺市の南紀熊野サテライトで実施します。</li> <li>◆ 確率統計を履修している必要はありません。また、プログラミングの経験は不要です。</li> </ul>			
<b>【履修する上で必要な事項】</b>			
WindowsのノートPCを持参ください。			
<b>【授業時間外学修についての指示】</b>			
宿題に取り組んでください。完璧でなくても気にしなくていいです。あきらめずに“取り組むこと”が大切です。			
<b>【授業理解を深める方法】</b>			
自分でよく考え、かつ、教室内の仲間と一緒によく話し合しましょう。どちらか片方だけで理解できることは限られるでしょう。授業中も、積極的に話し合ってください。			